

様式1(主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	2-(7)-ア	県民の社会参加活動の促進と協働の取組の推進	施策	③ 男女共同参画社会の実現
			施策の小項目名	—
主な取組	男女共同参画の実現			
対応する主な課題	③男女共同参画社会の形成のためには、県民の意識改革、女性の更なる社会参画の促進、男女間における暴力の根絶などに向けた取組が一層求められている。			

1 取組の概要 (Plan)

取組内容			年度別計画				
			H29	H30	R元	R2	R3
沖縄県男女共同参画を推進するため、意識啓発及び人材育成を図る講座・講演会を実施する。			第5次沖縄県男女共同参画計画の推進				
			性的マイノリティーを含むすべての県民の人権を守るための啓発活動				
実施主体	県						
担当部課【連絡先】	子ども生活福祉部女性力・平和推進課	【098-866-2500】	女性力を推進するためのシンポジウムや講演会等の開催				

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況 (単位：千円)

予算事業名 男女共同参画行政推進費							R3年度		令和2年度活動内容と令和3年度活動計画
主な財源	実施方法	H28年度決算額	H29年度決算額	H30年度決算額	R元年度決算額	R2年度決算見込額	当初予算額	主な財源	
県単等	委託	16,746	16,746	18,053	11,865	11,963	10,379	県単等	OR2年度：男女共同参画に関する各種講座・研修等を実施、県民に男女共同参画の広報啓発を行った。 OR3年度：男女共同参画に関する各種講座・研修等を実施、県民に男女共同参画の広報啓発を行う。
予算事業名 女性力推進事業							R3年度		令和2年度活動内容と令和3年度活動計画
主な財源	実施方法	H28年度決算額	H29年度決算額	H30年度決算額	R元年度決算額	R2年度決算見込額	当初予算額	主な財源	
県単等	委託	0	0	0	10,735	10,946	8,223	県単等	OR2年度：女性人材育成講座「ている塾」を実施したほか、男性の家事・育児参画に向けた意識啓発や、リーダー等による女性活躍に向けた応援宣言を実施した。 OR3年度：女性人材育成講座「ている塾」を実施するほか、男性の家事・育児参画に向けた意識啓発や、リーダー等による女性活躍応援宣言を継続して実施する。

様式1(主な取組)

予算事業名 男女共同参画に係る県民意識調査事業							R3年度		令和2年度活動内容と令和3年度活動計画
主な財源	実施方法	H28年度 決算額	H29年度 決算額	H30年度 決算額	R元年度 決算額	R2年度 決算見込額	当初予算額	主な財源	OR2年度：次期男女共同参画計画の策定に向けた基礎資料として県民意識調査を実施した。  OR3年度：R2年度の調査結果を踏まえ、R3年度内に第6次沖縄県男女共同参画計画を策定する。
							県単等	委託	

様式1(主な取組)

活動指標名	講座・講演会の実施回数				R2年度			R2年度 決算見込 額合計	進捗状況	活動概要
実績値	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	実績値(A)	計画値(B)	達成割合 A/B			
	—	—	15	12	11	12	91.6%	30,528	順調	<p>活動概要</p> <p>男女共同参画社会づくりに向けて意識啓発及び人材育成を図るため、講座・講演会を実施した。</p> <p>また、女性が様々なライフステージに応じて能力を発揮できる社会の実現に向けて、女性のスキルアップやネットワーク構築を目的とした女性人材育成講座「ているる塾」第2期を開催した。</p> <p>進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果</p> <p>女性起業塾、男女共同参画講座、法律講座等男女共同参画社会の実現に向けた意識啓発、人材育成を図るための講座・講演会を計11回実施した。</p> <p>延べ417名が受講しており、多くの者が、男女共同参画社会づくりに向けた意識啓発及び人材育成に関わることができた。</p> <p>また、ているる塾第2期では計22名が修了し、女性のスキルアップやネットワーク構築に繋がった。</p>
活動指標名	女性力を推進するための取組の推進				R2年度					
実績値	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	実績値(A)	計画値(B)	達成割合 A/B			
	—	—	—	ているる塾の開講、シンポジウムの開催	ているる塾第2期の実施等	ているる塾第2期の実施等	100.0%			
活動指標名					R2年度					
実績値	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	実績値(A)	計画値(B)	達成割合 A/B			
	—	—	—	—	—	—				

(2) これまでの改善案の反映状況

令和2年度の取組改善案	反映状況
<ul style="list-style-type: none"> <li>・市町村における取組については、市町村男女共同参画主管課長会議を通して、情報共有等を行うことにより、市町村間の取組差を解消する。</li> <li>・男女共同参画関連イベントで広報パンフレットを配付し、広報啓発を図る。</li> <li>・女性人材育成講座「ているる塾」を強化する。(講座回数、出前講座の実施等)</li> <li>・女性が活躍しやすい環境を整備するため、企業や組織のリーダーによる応援宣言や、男性の家事・育児参画を支援する取組を実施する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・R2年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大により会議は中止となったが、会議資料の送付とともに、市町村からの質問事項の聴取を行い、それに対する回答を全市町村に情報共有した。</li> <li>・女性人材育成講座「ているる塾」の出前講座を実施した。</li> <li>・女性が活躍しやすい環境を整備するため、企業や組織のリーダー等による女性のチカラ応援宣言を実施したほか、男性の家事・育児参画を支援する講座の開催や、男女共同参画デジタルフォトコンテストを開催した。</li> </ul>



## 様式1(主な取組)

### 3 取組の検証 (Check)

#### (1) 推進上の留意点 (内部要因、外部環境の変化)

##### ○内部要因

- ・令和2年度に管理職と希望する一般職員を対象に性の多様性に関する職員研修を実施した。
- ・令和2年度に「沖縄県性の多様性の尊重に関する検討委員会」を開催し、性の多様性に関する施策の方向性などについて議論いただいた。それを踏まえて令和2年度内に「沖縄県性の多様性尊重宣言」を行う予定である。

##### ○外部環境の変化

—

#### (2) 改善余地の検証 (取組の効果の更なる向上の視点)

- ・今年度実施した県民意識調査において得られた県民のニーズを踏まえて、啓発事業の実施や第6次沖縄県男女共同参画計画に反映させる必要がある。また、沖縄県性の多様性尊重宣言の内容を踏まえ、性の多様性について具体的な取組を推進する必要がある。

### 4 取組の改善案 (Action)

- ・第6次沖縄県男女共同参画計画において、県民意識調査の結果を反映し、県民ニーズに沿った実効性のある計画を策定する。また、性の多様性の尊重についても、計画に盛り込んで施策を推進していく。
- ・沖縄県性の多様性尊重宣言を踏まえ、相談窓口の開設や、職員ハンドブックの作成など、具体的な施策に取り組む。